R P C A　　Q U A L I T Y



RPCAが紡ぐUserとMakerの信頼のきずな
道路プレキャストコンクリート製品に品質証明の光をあてる

RPCA審査事業

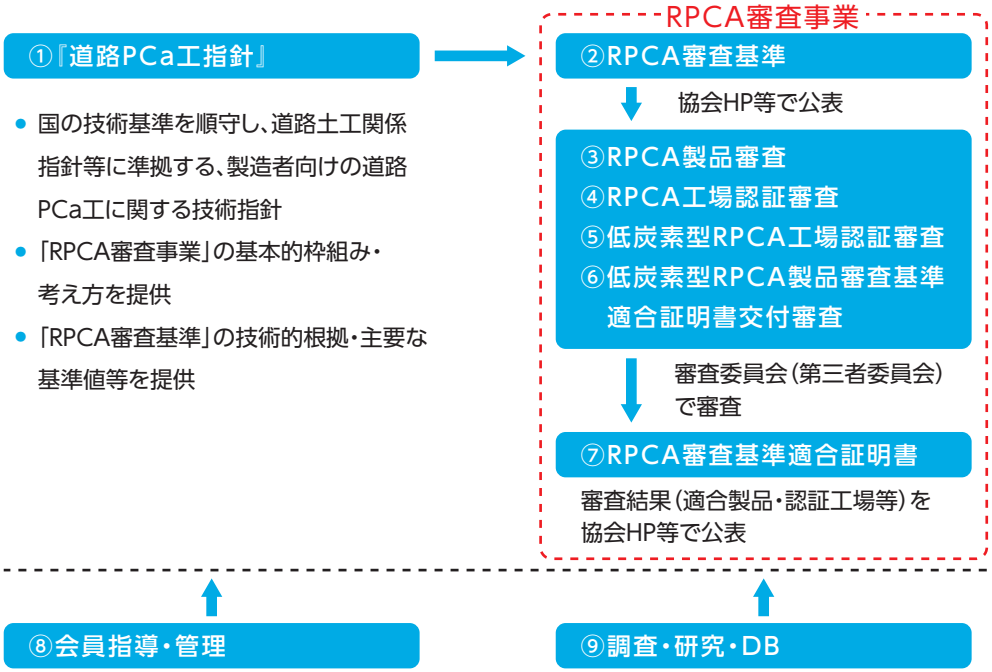
一般社団法人 道路プレキャストコンクリート業協会

RPCA審査事業とは

RPCA審査事業は、(一社)道路プレキャストコンクリート業協会(以下、「当協会」という。英語略称:RPCA)が、第三者機関である審査委員会を設置し、道路PCa製品が顧客(道路管理者)が必要とする品質及び性能を有するか否かを審査し、審査に合格した場合に、「RPCA審査基準適合証明書」という品質証明書を発行する事業です。

「RPCA審査基準適合証明書」は、基本的事項を記載した表紙と、審査項目・審査基準・申請データ等を記載した証明内容書を一体にした証明書です。そのため、この証明書には、道路PCa製品メーカーが説明責任を果たすために必要な技術的根拠やデータ、購入者が安心して製品選定し購入し使用するために必要なチェック項目ごとの基準やデータがすべて詰まっています。「RPCA審査基準適合証明書」は、電気製品に添付される仕様書及び保証書と同様な役割と機能を果たすものであり、土木分野の従来の証明書とは異なる新しいタイプの品質証明書です。

なお、RPCAは、道路PCa工に関する技術指針である『道路PCa工指針』を発行し、道路PCa工に関する調査や技術的な課題を解決するための試験研究等を実施し、それらを踏まえてRPCA審査の内容や質について不断の見直しを続けるなど、RPCA審査の信頼性の確保に努めています。



RPCA審査について

1 RPCA審査で証明される品質、種類、審査対象

コンクリート構造物の品質(性能を含む。以下同じ。)は、いくつかの基本的な要素から構成されており、構造物全体としての品質を一括して証明する方法がない現状では、すべての要素の品質を証明することによって、それらを合わせてコンクリート構造物の品質証明とする以外に、証明の方法がありません。

コンクリート構造物の品質を要素としての品質(以下「要素品質」という。)に分解すると、大別して、現場打ちの場合、設計品質と施工品質の2つになりますが、道路PCa製品を用いて構築する道路PCa製品構造物の場合は、主な工程の中に道路PCa製品の製造工程が加わることから、設計品質と施工品質に、製造品質を加えた3つが要素品質になります。そのため、道路PCa製品構造物の品質を証明するためには、道路PCa製品の設計品質と道路PCa製品構造物の設計品質、道路PCa製品の製造品質、道路PCa製品構造物の施工品質、この3つの品質を証明する方法を考えなければなりません。

また、道路PCa製品や道路PCa製品構造物の品質証明の方法を考える際には、道路PCa製品が、自社の製品が自社の工場で製造されるパターンだけでなく、OEMや分権というパターンで製造される場合もあることに配慮が必要です。

そのため、RPCA審査では、2つの審査(「RPCA製品審査」と「RPCA工場認証審査」)で、3つの品質を証明することとしています。

なお、2025年度から、基本となる「RPCA製品審査」と「RPCA工場認証審査」とは別に、新たに「低炭素型RPCA工場認証審査」及び「低炭素型RPCA製品審査基準適合証明書交付審査」を開始しています。国が脱炭素化を図った道路PCa製品を求めるようになったことに対応する審査であり、道路管理者のコンクリート構造物の設計等に関する設計の考え方・設計方法・設計基準等が変っていないため、「RPCA製品審査」及び「RPCA工場認証審査」は従来のまま、RPCA認証工場がRPCA審査適合製品の低炭素化を図るために追加的に必要となる製造能力を有しているか否かを審査します。

RPCA審査の種類	審査対象	証明される品質
RPCA製品審査	道路PCa製品	①道路PCa製品及び道路PCa製品構造物の設計品質 ②施工現場において道路PCa製品構造物を構築する際の施工品質
RPCA工場認証審査	道路PCa製品を製造する工場	③道路PCa製品を製造する工場の製造能力
低炭素型RPCA工場認証審査	RPCA認証工場	④RPCA認証工場がRPCA審査適合製品の低炭素化を図るために追加的に必要となる工場の製造能力
低炭素型RPCA製品審査基準適合証明書交付審査	RPCA審査適合製品	上記①、②、③、④の全て

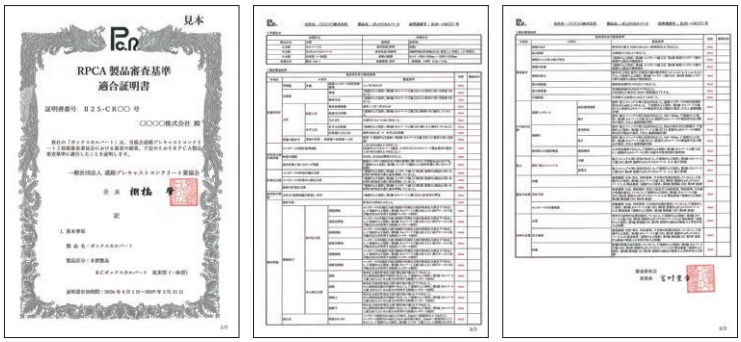
2 RPCA審査に合格した場合の措置等

(1)審査基準適合証明書の交付

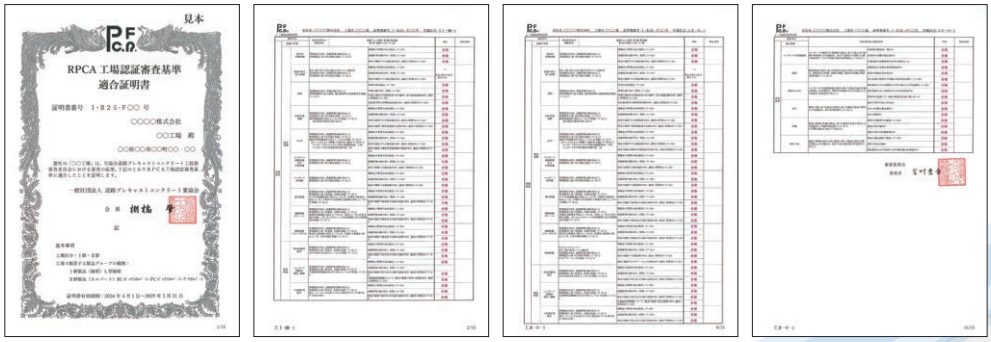
RPCA審査に合格すると、審査申請者(審査申請企業)に対して、当協会から、RPCA審査適合製品に対しては「RPCA製品審査基準適合証明書」、RPCA認証工場に対しては「RPCA工場認証審査基準適合証明書」、RPCA審査適合製品の低炭素化を図るために追加的に必要となる製造能力を有する工場に対しては「低炭素型RPCA工場認証審査基準適合証明書」、低炭素型RPCA製品には「低炭素型RPCA製品審査基準適合証明書」を交付します。

これらの審査基準適合証明書には、審査結果に関する基本事項、詳細事項である審査項目・審査基準・固有データ・審査結果が記載されており、この証明書を確認するだけで、適合製品の品質(性能を含む)や認証工場の製造能力に関する詳細な情報を知ることができます。また、低炭素型の証明書では、製品製造時CO_2の排出量の原単位や排出削減率等を知ることができます。

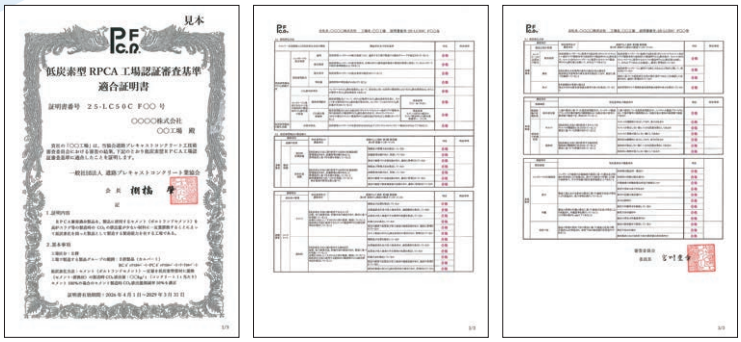
RPCA製品審査基準適合証明書　見本



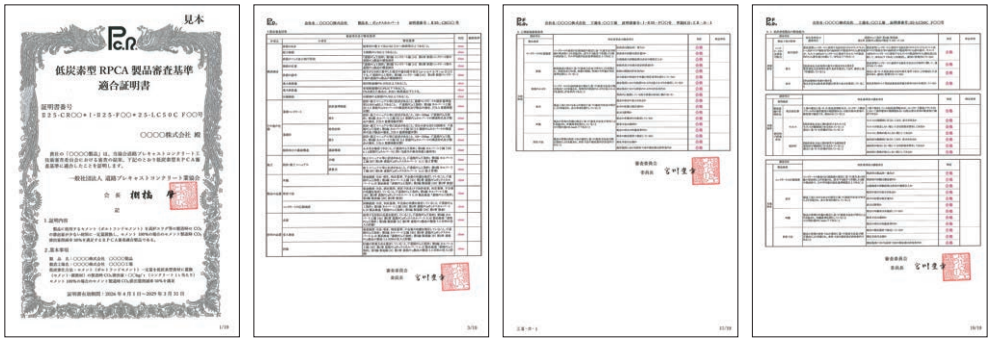
RPCA工場認証審査基準適合証明書　見本



低炭素型RPCA工場認証審査基準適合証明書　見本



低炭素型RPCA製品審査基準適合証明書　見本



なお、RPCA審査に合格し、審査基準適合証明書の交付を受けた場合は、この証明書をコピーして有効に活用し、RPCA審査を受審したメリットを活かしてください。以下に、その際の留意点を述べます。

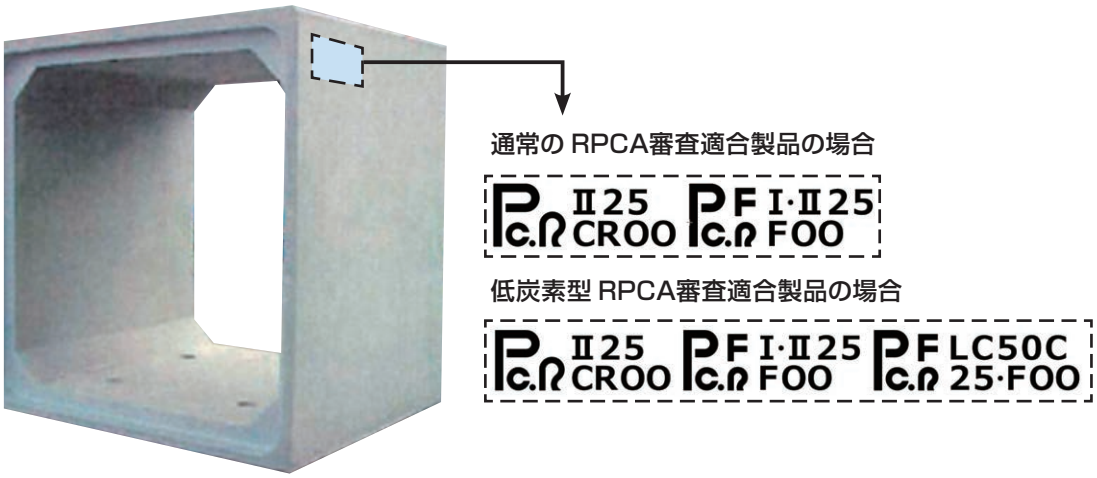
① RPCA審査に合格した製品を販売する際は、当該製品に係る審査基準適合証明書(通常のRPCA審査適合製品の場合は、当該製品の「RPCA製品審査基準適合証明書」及び当該製品を製造した工場の「RPCA工場認証審査基準適合証明書」、低炭素型RPCA製品の場合は、「低炭素型RPCA製品審査基準適合証明書」)のコピーを、製品の品質証明書として、必ず使用者(購入者)に提出することが重要です。また、審査関係書類として当協会に提出した当該製品に係る施工マニュアルのコピーを、必ず施工者に手渡すことが重要です。
これにより、納入する製品が要求性能を満足し且つその品質(性能を含む。)に問題がないことが使用者(購入者)に伝わり、また施工手順や施工上の留意点が施工者に伝わり、製品メーカーとしての責任が果たされたことが明確になります。製品メーカーのみならず、関係者間の不要なトラブルを避け、設計通りの構造物を建設するための重要な手順ですから、必ず実行してください。
また、「低炭素型RPCA製品審査基準適合証明書」のコピーと当該製品の製造工場の製品規格表(製品重量の内訳が記載されているもの)があれば、製品ごとの製造時CO_2の排出量及び排出削減率が計算できるので、必要に応じて、顧客に提出してください。

② 顧客に対する製品説明時、設計打合せ時、見積もり提出時、入札時、使用承認取得時等、製品の品質(性能を含む)確認や証明が必要である場合にも、審査基準適合証明書の提出は有効な手段です。通常のRPCA審査適合製品の設計・施工品質に関しては「RPCA製品審査基準適合証明書」のコピーを、通常のRPCA審査適合製品の製造品質に関しては「RPCA工場認証審査基準適合証明書」のコピーを提出してください。また、低炭素型RPCA製品の場合は、「低炭素型RPCA製品審査基準適合証明書」のコピーと当該製品の製造工場の製品規格表(製品重量の内訳が記載されているもの)を提出してください。
これにより、当該製品が要求性能を満足し且つその品質(性能を含む。)に問題がないこと、それがRPCA審査委員会(第三者委員会)の厳正な技術審査で証明されていることを明確に示すことができ、製品の信頼性を高めることができます。また、当該製品の製品メーカー自身の企業価値を高めることにもつながります。RPCA審査を受審していない製品や企業と信頼性に差があることを明確に示すことができる証明書ですから、有効に活用してください。

(2)RPCA審査適合製品に審査基準適合標章の表示

審査基準適合証明書の交付を受けた企業は、当協会の承認を得て、通常のRPCA審査適合製品には、「RPCA製品審査基準適合標章」及び「RPCA工場認証審査基準適合標章」を、また、低炭素型RPCA製品には、この2つの標章に加えて、「低炭素型RPCA工場認証審査基準適合標章」も表示しなければならないことが、審査事業運営規則で定められています。

標章はRPCA審査基準適合証明書番号を表したものなので、製品に表示された標章を確認するだけで、その製品がRPCA審査に合格した製品であること及びRPCA審査基準適合証明書の証明書番号を知ることができます。



(3)RPCA認証工場に認証工場標章の掲示

工場認証審査基準適合証明書の交付を受けた企業は、当協会の承認を得て、当該RPCA認証工場には「RPCA認証工場標章」を、また、低炭素型RPCA認証工場には、これに加えて「低炭素型RPCA認証工場標章」も掲示しなければならないことが、審査事業運営規則で定められています。

これにより、工場に掲示された標章を確認するだけで、その工場がRPCA審査に合格する製品を製造する能力を有する認証工場であることを知ることができます。

RPCA認証工場標章　見本



低炭素型RPCA認証工場標章　見本



(4)協会ホームページで情報公開



RPCA審査に合格した製品と工場については、当協会のホームページで、「RPCA審査適合製品」及び「RPCA認証工場」、「低炭素型RPCA審査適合製品」及び「低炭素型RPCA認証工場」として、審査基準とともに、証明内容も含め関係情報を公開します。併せて、RPCA審査に合格した製品と工場の一覧リストを冊子にして、道路PCa製品の使用者サイド(発注者、建設会社、コンサルタント等)に公開配布します。

これにより、RPCA審査適合製品及びRPCA認証工場、低炭素型RPCA製品及び低炭素型RPCA認証工場に関する情報の周知を図られ、RPCA審査適合製品及び低炭素型RPCA製品の信頼性が向上するとともに、発注者や設計者等にとって製品選択に必要な情報の入手が容易になり、道路PCa製品(特にRPCA審査適合製品)の利活用が容易になります。

3 RPCA審査の受審者にとってのメリット

① 発注者や購入者から、使用あるいは納入する製品の品質(性能を含む。)に関する問い合わせがあった場合に、交付される審査基準適合証明書のコピーを提出することにより、容易に答えることができるようになります。

② 発注者や購入者から、使用あるいは納入する製品を製造する工場の製造能力に関する問い合わせがあった場合に、交付される審査基準適合証明書のコピーを提出することにより、容易に答えることができるようになります。

③ 発注者や購入者から、納入する製品の品質(性能を含む。)や納入する製品を製造する工場の製造能力に関する技術証明書等の技術関係書類の提出を求められた場合に、交付される審査基準適合証明書のコピーを提出するだけで、発注者(国等)が求める基本的な内容のすべてをカバーすることができることから、技術関係書類の提出の手間が大幅に簡素化されます。

④ 発注者や購入者から、製品ごとの製造時CO_2の排出量及び排出削減率を求められた場合には、当該製品の「低炭素型RPCA製品審査基準適合証明書」のコピーと当該製品の製造工場の製品規格表(製品重量の内訳が記載されているもの)を提出してください。証明書に記載された排出量原単位を使って、容易に計算することができます。

⑤ 証明書に記載されている審査基準の妥当性については、必要に応じて当協会審査委員会が責任を持って答えます。製品の製造(販売)メーカー等が説明責任を負うことはありません。(ただし、証明内容と異なる製品を製造した場合は、当協会は責任を負えません。)

⑥ 自社及び自社の製品や工場に対する顧客からの信頼を得やすくなり、営業活動が容易になります。

⑦ 自社及び自社の製品や工場が、RPCA審査を受けていない会社及び製品や工場より優位になり、営業活動が容易になります。

⑧ 製品製造コストに見合った製品価格の設定・販売について、顧客からの理解が得られやすくなり、適正な利益の確保が容易になります。

⑨ 顧客が、1つの公正な尺度で製品を評価し比較することができるようになることから、他社の製品との間で公正な競争をすることが容易にできるようになります。

⑩ RPCA審査に合格すると、自社の製品の品質(性能を含む。)や工場の製造能力に関する情報が、当協会から、発注者、ゼネコン、コンサルタント等に提供されます。これにより、自社の製品あるいは工場に関する大きなPR効果が期待できます。

⑪ 納入した製品に関係する問題が発生した場合に、自社の製品の品質(性能を含む。)に問題がないことを、根拠を示して説明できるようになります。

⑫ 納入した製品に関係する施工上の問題が発生した場合に、問題が製品製造(販売)メーカーではなく施工者にあることを、根拠を示して説明できるようになります。(施工マニュアルが施工者に手渡されていた場合に限る。)

⑬　受審に際し、協会から技術指導を受けることができ、自社の技術力向上や業務改善に役立てることができます。

⑭　自社のブランド力が向上し、自社製品の価値並びに企業価値が向上します。

⑮　その他、間接的な効果が期待できます。

4 RPCA審査適合製品の使用(購入)者にとってのメリット

①　通常のRPCA審査適合製品には、「RPCA製品審査基準適合証明書」及び「RPCA工場認証審査基準適合証明書」が添付され、低炭素型RPCA製品には、「低炭素型RPCA製品審査基準適合証明書」が添付されます。これらの証明書が製品に添付されていれば、使用(購入)する道路PCa製品の品質(設計品質、製造品質、施工品質)が第三者機関によって客観的に証明されており、安心して使用できる製品であることが分かります。

②　審査基準適合証明書には、当該製品の品質(性能を含む。以下同じ。)や工場の製造能力に関する詳細な審査項目・審査基準・固有データ・審査結果等の証明内容が記載されています。また、「低炭素型RPCA製品審査基準適合証明書」には、当該製品の製造時CO_2排出量の原単位及び削減率、並びに当該製品の品質や当該製品を製造する工場の製造能力に関する詳細な証明内容が記載されています。

　この証明書の証明内容を確認することにより、使用(購入)する製品が、使用目的に合致しているか、使用場所に適しているか、要求性能を満足しているか、必要な製造能力を有する工場で製造されているか等、事前に確認することが容易にできるようになります。

③　審査基準適合証明書の有効期間内の「RPCA審査適合製品」及び「RPCA認証工場」、「低炭素型RPCA審査適合製品」、「低炭素型RPCA認証工場」に関する情報は、審査基準適合証明書の証明内容及び審査基準と併せて、当協会のホームページで公表されます。

　公表された情報により、使用目的・現場条件・要求性能を満足する道路PCa製品群の抽出、比較検討が容易に行えるようになり、製品選択及び採用製品の決定が容易に行えるようになります。

　また、設計に必要な情報を当協会のホームページから入手あるいは確認できるようになることから、設計が容易に行えるようになります。

④　「RPCA製品審査基準適合証明書」あるいは「低炭素型RPCA製品審査基準適合証明書」を利用することにより、使用(購入)する道路PCa製品の品質に関し、発注者や購入者独自の技術審査を省くことが可能になります。

⑤　「RPCA工場認証審査基準適合証明書」あるいは「低炭素型RPCA工場認証審査基準適合証明書」を組み合わせて利用することにより、発注者や購入者独自の工場検査を省くことが可能になります。

⑥　その他、間接的な効果が期待できます。

5 申請受付窓口

一般社団法人　道路プレキャストコンクリート業協会　審査委員会事務局

〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台三丁目5番地1　三五ビル3階

電話：03-3527-1760　　FAX：03-3527-1780

E-mail：shinsa@roadprecast.or.jp　　HP：https：//www.roadprecast.or.jp

　まず、審査委員会事務局へ、電話あるいはメールでご相談下さい。その際、貴法人の概要、当協会の会員あるいは非会員の別、申請内容等、申請に必要な事項についてお聞きしますので、事前にご準備をお願いします。お聞きした内容に基づいて、事務局が該当する申請区分をお伝えするとともに、申請の流れ等についてご説明します。



©2025 Road Precast Concrete Association, All Rights Reserved.